

塔ノ山遺跡 中野区立第十中学校跡地埋蔵文化財発掘調査報告書

～内容～

書名

塔ノ山遺跡
中野区立第十中学校跡地
埋蔵文化財発掘調査報告書

調査地

東京都中野区中央一丁目41番

調査期間

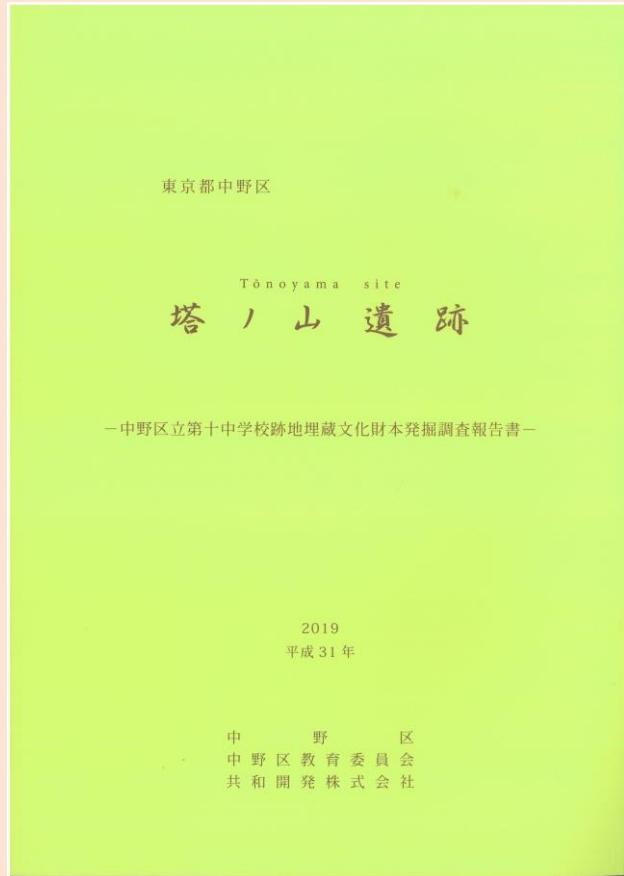
平成30年5月29日～9月27日

調査機関

中野区教育委員会

調査結果

時代：縄文・古墳・近世以降
遺構：おとし穴、ピット、住居跡、防空壕
遺物：縄文土器、土師器、須恵器、有孔
円盤、臼玉、陶磁器、錢貨、石製品、
スレート瓦、ガラス瓶



調査地点は中野台地東端部に位置し、東に神田川、南に青梅街道が近接しています。5世紀後半の竪穴住居跡からは陶邑窯で生産された須恵器の有蓋高壺が出土しています。近世の硬化面は宝仙寺三重塔に続く参道の一部の可能性があります。

発行：平成31年3月
A4判
136ページ
価格：2,020円